

# YOSANO

広報よさの

No.134



今月の表紙

与謝野郷土芸能祭

(3月19日撮影)

●主な記事

- 02 特集 与謝野ブランド戦略
- 12 わたしはココにいます (職員人事異動)
- 16 与謝野郷土芸能祭

4  
2017

# 産業政策「与謝野ブランド戦略」とは何か。

山添町政の重点政策として平成26年度から進めている「与謝野ブランド戦略」。改めてここに至るまでの経過や内容、成果を振り返ります。

## 産業振興と雇用創出は町民の皆さんの願い

与謝野町では、第一次総合計画の策定にあたって、平成19年1月に住民アンケートを実施しました。

▽「気になること」(第1位)「働く場が少ないこと」▽「特に力を入れるべき施策」(第1位)「新たな産業起こしへの支援と雇用の確保」▽「将来どのようなまちにしたいか」(第4位)「産業がさかんで働く場所が多いまち」。

この結果から、産業振興は、町民の皆さんにとって切実な願いでもあり、課題としても如実に表れています。

これを受け、町民の皆さんとともに、平成22年3月に産業振興ビジョン策定、平成24年4月に中小企業振興基本条例施行、

平成25年12月に第2期産業振興会議からの産業振興に関する提言書提出と、産業振興を進めるための礎を整備・検討してきました。

この間、国では地方において急速に進む人口減少に対応すべく地方創生関連法を制定。与謝野町でも、平成27年12月に与謝野町ひと・しごと・まち総合戦略をまとめました。

## 新しい視点での産業振興 与謝野ブランド戦略

このように、町のあらゆる計画や条例において、次世代にまちをつなぎ、持続可能なまちづくりを進めるためには、しごとづくり(産業振興)が重要であると明記されています。

その実現を目指し、担い手である町民・事業者の皆さんとともに産業振興を進める意思を政

策化したものが「与謝野ブランド戦略」です。

新しい視点での産業振興策を展開すべく、事業の推進にあたっては、平成26年度・27年度は第3期産業振興会議を審議機関と位置付け、クリエイティブディレクターを招聘し、協議を重ねました。

その中で導き出したコンセプトが「みえるまち」です。

## みえるまちの実現と持続可能なまちづくり

平成28年度は、行政と商工会による横断的な事業推進体制として「与謝野ブランド戦略推進プロジェクトチーム」を発足。各種プロジェクトや施策の企画立案から実行までをマネジメントしてきました。

各プロジェクトにおいては、コンセプトに喚起された町内の既存事業者の参画のほか、新たな事業者や起業意欲のある方々など、様々な実践者が生まれつつあ



総合計画を最上位に位置づけ、系統立てて産業振興を進めるための条例や計画、戦略が定められています

り、産業振興につながる動きは確実に前進しています。

また、新聞や雑誌などメディアでの情報発信により、町外にもブランド戦略の取り組みが広く認識されはじめた中で、町外企業から町内での事業展開の意思も示されはじめています。

こういった取り組みを支えていくためには商工会や地元金融機関との連携強化が不可欠であることから、定期的な意見交換や連携協定の締結など、官民一体で産業振興を進める枠組みを整えてきました。

◇ 次号以降も、ブランド戦略に関する内容や事業の進捗状況、事業参画の方法など、定期的にお伝えします。

## コンセプト

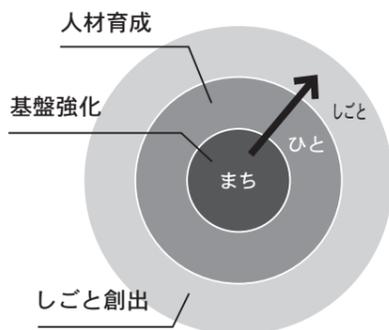
# “みえるまち”

町が保有する潜在的資源(人・自然・産業・文化)の価値(安心安全・個性・もてなし)を「みえる」化させながら自然循環社会を目指した持続可能な仕組みをつくりだすための戦略



## 展開のポイント

“「個性」豊かな町民が「安全安全」な商品をつくり「もてなし」というかたちで提供する”



安心安全を担保している産業の背景や個性的で豊かな資源があるからこそ人材育成に力点を置きながら自発的に事業が起こる環境を整備しまちの二大基幹産業の発展的成長戦略を通して持続可能な社会をつくりあげる

## これまでの取り組み

### 地域にある価値の発見 【織りなす人・うちのまち】



与謝野町には誇るべき資源がたくさんあります。その一つ、基幹産業の農業・織物業などものづくり産業の担い手50人を通して町をPRする特設サイト「織りなす人-YOSANO WEAVER-」を平成27年度に開設。また、平成29年2月からは、かべ新聞「うちのまち」を発行し、各種媒体を通して、町内外の人々に町に潜在する価値に目を向けてもらう取り組みを展開しています。



### 関係機関との連携強化 【プロジェクトチーム・連携協定】



平成28年度から、ブランド戦略をさらに推進するため、町(企画財政課・観光課・農林課)と商工会によりプロジェクトチームを設置。平成29年3月21日には、京都銀行および京都北都信用金庫と「与謝野ブランド戦略パートナーシップ協定」を締結するなど、関係機関との連携により、産業振興を進める基盤を整備しました。

### 安心安全をまちの強みに 【まめっこ肥料】

与謝野町の農業の強みは町を挙げて土づくりに誠実に向き合っているところ。おから・米ぬか・魚あらいといった天然素材で作られる有機質肥料「京の豆っこ」が、安心安全で、美味しい農作物の栽培を支えています。その肥料を使った農産物の生産振興や六次産業化を進めるため、肥料の増産と形状改良を行う製造設備の改修に着手しています。



### 海の玄関・拠点づくり 【阿蘇ベイエリアプロジェクト】

阿蘇海沿岸地域を町内外の交流が生まれ、町民の挑戦を支えるエリアとして構築するため、平成27年度に「阿蘇ベイエリア活性化マスタープラン」を策定。平成28年度は、公園や空き倉庫等を活用し賑わいを生む民間事業者の実験的な取り組みを支援したほか、新たな事業の創出と挑戦を応援する拠点として、岩滝母と子どものセンターを「産業創出交流センター」として改修しました。

### 新たな挑戦 【ホップ試験栽培・シルクプロジェクト】

既存産業の活性化や新産業の創出を目指し、新たな挑戦も支援しています。平成27年度から、京都と謝野ホップ生産者組合がビールの原料となるホップの試験栽培に着手。品種の選定と町に適した栽培方法を蓄積しています。また、シルク産地の価値を高める桑栽培・養蚕を手がける与謝野シルクプロジェクト協議会が平成29年1月に発足。町の産業活性化に寄与する今後の展開が期待されます。



### 産業の担い手の発掘と育成

#### 【オープンキスタイルプロジェクト・人材育成プログラム】

地域産業の活性化で最も重要である人材の育成にも力を入れてきました。基幹産業・織物業の次世代の担い手である20代・30代の織物業者を対象に、織物や産地の未来を考えるワークショップ「オープンキスタイルプロジェクト」を平成27年度と28年度に実施。また、地域資源を生かした事業創出を目的に、「人材育成プログラム」を展開しました。



**食生活改善推進員とは？**  
 食生活改善推進員(以下食改員)は、『わたしたちの健康は、わたしたちの手で』をスローガンに、食育の啓発と普及を進める全国的なボランティアの団体です。町が実施した養成講座において、食生活の基礎知識や生活習慣病等について学んだ後、自らの意思で食改員になる事を決めたメンバーで構成され、現在64名の会員で活動しています。

近年、生活習慣病の増加や子どもへの食の「心の健康」への影響など毎日の食生活の重要性が盛んに言われています。食生活が豊かになり、様々な食品が手に入るようになった今だからこそ、自分にとってどんな食事が必要か、正しい知識を得ることが重要となります。

わたしたちの生活の中でも大切な『食』について、公民館などでの活動を通してアドバイスを与えてくれる食改員は、不可欠な存在となっています。

「食改さん」という言葉を聞かれたことはありませんか？  
 今回は、この「食改さん」という愛称で地域で活動続ける「食生活改善推進員」について紹介します。

**地域での活動**

地域普及活動として、「おやこの食育教室」や「男性のための料理教室」「生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業」など、他団体との連携活動として、小中学校への社会人講師や「ふれあいサロン料理教室」など、また行政の協力事業として、「ヘルシークッキング」や「お口と栄養の教室」での調理実習の補助などを行っています。

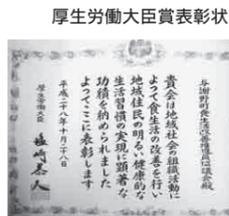
幅広い年代への様々な活動が、食の大切さや料理の楽しさを伝える機会となっています。

**楽しく活動しています**

食改員は、町主催の学習会や保健所での研修会など、様々な研修に積極的に参加することで、自身の知識を習得したり、自主研修を年数回行う中で、会員同士の交流をはかりながら、楽しく活動しています。

**食改員になりませんか？**

町では、今年度5月から食改員養成講座を実施します。食を通してのボランティア活動に意欲のある方は、ぜひ受講してください。詳細は、4月25日発行「広報よさのお知らせ版」に掲載します。



厚生労働大臣賞表彰状

食改員は、今後も様々な方達と連携を取りながら食生活の案内役となり、地域に根ざした活動をさせていただきます。



食改員による研修の様子

与謝野町合併前からの長年にわたる活動が実を結び、昨年、全国食生活改善推進員協議会大会において、与謝野町食生活改善推進員協議会が厚生労働大臣賞を受賞しました。

**介護予防事業 - おたっしや倶楽部のお知らせ**

高齢者向けの運動、栄養学習などを通して、長く自分の脚で歩いて行きたいところへ行けるように「おたっしや倶楽部」を開催します。平成29年度からは「基本フェリス」による選定は行いません。

- ◆日 程 5月31日～8月23日 午後1時20分～3時40分頃 (全12回(原則、毎週水曜日))
- ◆場 所 岩滝保健センター ※秋には元気館で実施の予定
- ◆定 員 12名 ※応募多数の場合は抽選。送迎あり(5名程度)
- ◆対象者 65歳以上の方で、下記5項目のうち3項目に該当する方

- 階段を登るとき、手すりや壁をつたう
- 椅子に座った状態から立ち上がるとき、テーブルや肘掛などを支えにする
- 15分続けて歩くことが困難
- この1年間に転んだことがある
- つまづくことが多いなど、転倒に対する不安が大きい

※介護保険認定者、総合事業利用者、過去におたっしや倶楽部に参加されたことのある方は対象外

◆申込期限 5月8日(月)までに保健課へ連絡をお願いします

**大丈夫ですか？あなたの家の火災警報器**  
 ～ 10年たったら、とりカエル～

火災の発生を音で知らせる「住宅用火災警報器」の新築物件への設置が全国的に義務化されてから、10年が過ぎました。それ以前に建てられた物件についても、2011年6月の設置義務開始から、もうすぐ6年を迎えようとしています。

皆さんのお宅にもそれぞれ設置いただいている住宅用火災警報器ですが、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。設置時期をご確認いただき、10年を目安に交換しましょう。10年を経過しない警報器につきましても定期的に作動確認し、ご家族で火災時の警報音を確認しておきましょう。

交換時に設置年月を記入

《記入例》  
 設置年月 2017年4月

**設置時期を調べるには**  
 火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」、または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。

**■ 作動確認方法**

問題 **無** **GOOD!**   
 ピピ、ピーピーピー  
 ピーピーピー 火事です!

問題 **有** **BAD!**   
 しーん

**新しい火災警報器に交換したら**  
 本体の側面などに、油性ペンで「設置年月 2017年4月」というように、設置年月を必ず記入しましょう。

**火災警報器の作動確認をするには**  
 ボタンを押す、またはひもを引いて、警報音またはメッセージが鳴るか確認します。※メーカーや製品により警報音は異なります。

いざ！というときに役立つ住宅用火災警報器だからこそ、設置して終わりではなく、定期的な交換や作動確認がとても大切なんですね。

平成29年度全国統一防火標語「火の用心 ことばを形に 習慣に」

こんにちは！ジェームスです。春は進学や就職の季節ですね。皆さんが良いスタートをきられることを祈っています。

春は私の一番好きな季節です。今年もお花見が出来ることを楽しみにしていますが、同じくらいお祭りも楽しみにしています。昨年、私は宮津祭に参加してお神輿を担ぎました。慣れない雪駄で、しかも私は他の人より背が高かったので屈みながら担ぐことになってしまい大変でした。一生懸命がんばりましたが、膝が痛くなってしまい一回担いだだけで動けなくなってしまいました。だからこそ、1トンを超える重さのお神輿を担ぎきる皆さんの体力と精神力に感銘を受けました。本当に素晴らしい経験になりました。今年は担ぎきれよう頑張りたいと思います。



お祭りで着物を着せてもらいました！

日本のお祭りは寺社単位で行われ、自然や神様に収穫を感謝し豊作を願うものが多いですが、西洋のお祭りは夏至や冬至などの暦に由来するものや、宗教上有名人や歴史的な出来事を記念するものが多いです。しかし、私は地域の皆と一緒に参加することがお祭りで最も重要なことだと思います。

昨年末にイギリスに帰国したとき、私は婚約者と一緒にスコットランドのエディンバラ市で「 hogmaney」とい

うお祭りに参加しました。このお祭りは12月30日の夜、伝統楽器のバグパイプが鳴り響く中、松明を掲げたヴァイキング（海賊）に仮装した人達を先頭に、千人を超える参加者が夜通し一緒に歩きます。石作りの建物が並ぶ中世風の夜の街並みに松明の火が浮かび上がる様子はとても幻想的であり、最後には盛大に花火が打ち上げられます。今年

も本当にたくさんの人々が参加しており、にぎやかで楽しい時間を過ごしました。

日本のお祭りと「 hogmaney」のような西洋のお祭りは全く違うように見えますが、どちらも大勢の人々が集まり、同じ目的に向かって協力することで友情を育むという点で共通しています。参加して楽しいだけでなく、様々な年代の人と交流し、久しぶりに会う仲間と会話を弾ませ、新しく地域に入ってきた人と仲良くなります。人とのつながりが希薄になった現代に一番必要とされる要素がお祭りには全て詰まっていると思います。外国人の私をお祭りに誘い、着物を着せてくれる日本人の優しさと受容の心が私にはとても嬉しく感じます。

まだ少し寒いですが、次のマラソン大会に出場するため日課のランニングを続けています。もし、走っている私を見かけたときは「Hello!」と声をかけてくださいね。

また少し寒いですが、次のマラソン大会に出場するため日課のランニングを続けています。もし、走っている私を見かけたときは「Hello!」と声をかけてくださいね。

時の贈り物 [第90回 「滝のツバキ」～小さく深い赤～]

が、実物は気品のある艶を持つ、黒紅色とでもいうような深い赤色をしています。この深い赤色は、近年すぐ脇に見つかった、自然に種から育ったと思われる若木にも受け継がれています。

さて、江戸時代以降に品種改良されたさまざまな園芸品種の中には、まるで薔薇や牡丹のように花弁を広げた椿がありますが、原生種のヤブツバキは黄色い蕊を花弁が釣鐘状に囲みます。「滝のツバキ」は通常のヤブツバキよりも花弁が小ぶりな分、釣鐘状の空間も狭くなります。花弁自体の黒紅色に加え、巨木についた花を下から見上げると

奥 滝地区の山中深くにたたずむ京都府指定天然記念物「滝のツバキ」。その圧倒的な大きさから「千年椿」の愛称で親しまれていますが、花の色や形にも特徴があります。左下の写真はご覧下さい。左の水盤が「滝のツバキ」の花、右の鉢が周辺に自生するヤブツバキです。どちらも植物分類学上は同じヤブツバキなのですが、並べて見ると「滝のツバキ」の方がやや小ぶりで色の濃い花弁を持つことがわかります。

白黒写真では伝わりにくいですが、実物は気品のある艶を持つ、黒紅色とでもいうような深い赤色をしています。この深い赤色は、近年すぐ脇に見つかった、自然に種から育ったと思われる若木にも受け継がれています。

狭い釣鐘状の花の中までは日光が届かず、手に取るよりさらに暗く見えます。こうしたことから「黒椿」と愛称されることもあり、「千年椿」、「黒椿」、同種の木と別けて唯一の名を付けたくなる心理は、この大樹に人々が神秘的な何かを感じるからこそではないでしょうか。

※「滝のツバキ」は保護のため、柵の外からお楽しみください。  
(与謝野町教育委員会)



左が「滝のツバキ」の花

図書館へ行こう！

天気の良い日に散歩はいいかが？

4月に入ると寒さも緩んで、過ごしやすくなってきますね。心地よい天気の日には、外へ出かけてはいいかがでしょうか？

『ぞうくんのさんぽ』

なかのひろたか/福音館書店

今日はいい天気。散歩にでかけたぞうくんは、「いっしょにいこう」とさそった動物たちに「背中にのせて」と頼まれて…。繰り返しのリズムが心地よい楽しい絵本です。



『ひと目で見分ける580種 散歩で出会う花 ポケット図鑑』

久保田修/新潮社

色とりどりの花が咲く春。道や家のそばで何気なく目にする素朴な花の名前をこの本で調べてみませんか？文庫で、手軽に持って出かけられます。



図書館の登録内容に変更はありますか？

図書館システムを入れ替えてから5年が経過したため、すでに利用者登録されている方に対して、登録内容に変更がないか、カウンターで貸し出しを行う際に確認しますので、ご協力よろしくお願いいたします。

初めて図書館の本を借りたいときには？

免許証・保険証など、お名前、生年月日、ご住所が確認できるものをご持参のうえ図書館までお越しください。与謝野町に住民票がある方であれば、すぐに利用者カードをお作りします。

町立、府立図書館の本はネット検索で取り寄せ可能！

ご自宅のインターネットを使って、家にいながら近くの図書館に本を取り寄せることができます。利用には事前登録が必要ですので、受け取りたい図書館(室)へお問い合わせください。

「椿がつなぐ千人さきおりトートバッグ」寄贈 & 「本の福袋」のお知らせ



昨年4月に開催された全国椿サミットと謝野大会を記念して作成されたさきおりタペストリーが、57個の図書貸出用バッグに仕立てられ、図書館へ寄贈されました。

記念イベントとして、このバッグに図書館でのお勧め本1~2冊を入れた「本の福袋」を、4月22日(土)に全館で57個(各分室に15個ずつ)用意し、皆さんへ貸出しします。なお、お一人様1個限りで、予定数が貸出され次第終了しますので、ぜひお早めに図書館へお越しください。イベント終了後に返却されたバッグは、図書貸出時にご希望の方へ本と一緒に貸出しを行います。※貸出期間は、図書と同じ14日間です

- 一般書 ●『幸せになる勇気』岸見一郎/ダイヤモンド社 ●『腸から体を整える食方BOOK』藤井省吾/日経BP社 ●『ひらかれる建築』松村秀一/筑摩書房 ●『ママの心に寄りそう絵本たち』磯崎園子/自由国民社 ●『銀の猫』朝井まかて/文藝春秋 ●『テロリストの処方』久坂部羊/集英社 ●『ヨコさんの言葉』佐野洋子/講談社 ●『翼がなくても』中山七里/双葉社 ●『しんせかい』山下澄人/新潮社 ●『とらわれない』五木寛之/新潮社 ●『世界がもし100人の村だったらお金篇』池田香代子、C.ダグラス・ラミス/マガジンハウス
- 児童書 ●『たまごにいちちゃんとたまごねえちゃん』あきやまただし/鈴木出版 ●『きむらゆういちのエコ工作えほん1』きむらゆういち/ポプラ社 ●『あさですよよるですよ』かこさとし/福音館書店 ●『きょうはたんじょうび』中川ひろたか/童心社 ●『井伊直政』加来耕三/ポプラ社 ●『i P S細胞を発見！山仲弥物語』上坂和美/PHP研究所 ●『おばけのアッチおしろのケーキ』角野栄子/ポプラ社 ●『おしろのばん人とガレスピー』ベンジャミン・エルキン/大日本図書

Info 4月23日~5月12日は子どもの読書週間

小さな本の大きなせかい  
片手で持てるサイズの本ですが、その中に書かれている世界は無敵大。たくさんの本に出会うことで知識の海へ漕ぎ出しましょう！

図書館おはなし会

[本館] 5月6日(土) 午後3時~  
[加悦] 5月13日(土) 午前10時30分~  
[野田川] 4月15日(土) 午前10時30分~  
(紙芝居の日)

江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む  
第60回「女の大將」

日時 4月28日(金) ※毎月第4金曜日  
午後1時30分~3時

お問い合わせ先 江山文庫 ☎43-2180

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087  
●開館時間/午前10時~午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)



## 地域資源の利活用に向けて

天の橋立岩滝温泉活用等調査委員会

☎ 観光交流課 ☎ 43-9016



第1回委員会の様子

2月24日に天の橋立岩滝温泉活用等調査委員会を発足し、第1回委員会を開催しました。  
本委員会では、クアハウス岩滝の施設運営に関することとどまらず、クアハウス岩滝の源泉である「天の橋立岩滝温泉」の今後の活用等に関する事項について、町から諮問を行いました。委員には、商工会、観光協会、社会福祉協議会、地元長寿会、健康運動指導士、クアハウス利用者等より就任いただいております。今後、本委員会において、温泉資源の活用を含めたクアハウス岩滝の施設の今後のあり方について、議論を深めていただきます。  
町としては、本委員会の意見を尊重しつつ、将来的な活用方を検討してまいります。



## 図書貸出し用トートバッグ、ぜひご利用ください！

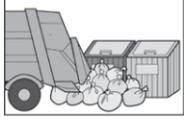
「椿がつなく千人さきおり」トートバッグ寄贈式

☎ 観光交流課 ☎ 43-9016



トートバッグ寄贈式による記念撮影

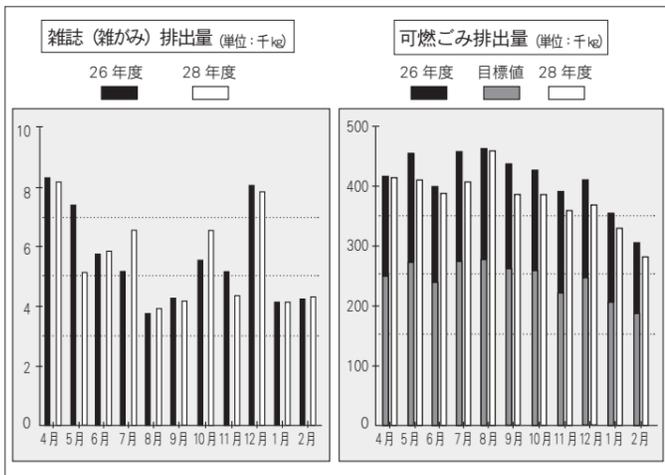
2月23日（木）、第26回国権サミット与謝野大会記念事業「椿がつなく千人さきおり」トートバッグ寄贈式が行われ、関係者出席のもと色とりどりの貸出し用トートバッグ57点が与謝野町立図書館に寄贈されました。  
この事業は、昨年開催された「全国権サミット与謝野大会」の記念事業として実施され、地域の方々と椿の採集から始まり、経糸の染色、生地織り、縫製作業など、延べ500名の方々にお世話になり製作されました。  
本事業担当の地域おこし協力隊原田隊員から「末永く皆様にご愛用いただければ」と、上西図書館長に手渡されたトートバッグは、今月から町内の図書館で図書貸出しの際にご利用いただけます。



## 2月の可燃ごみ・雑誌（雑がみ）排出量の報告

シリーズ⑳ ごみについて考える

☎ 住民環境課 ☎ 43-9030



**ごみ量の比較**  
平成29年2月の可燃ごみ・雑誌（雑がみ）の排出量を、減量の比較対象である平成26年度と比べて報告します。  
可燃ごみは、約6.5%減量となっており、減量化の取り組みは定着しているものの、今年度の最終的な減量率は2月末と同じ程度と見られます。  
一方の雑誌（雑がみ）は、1月に引き続き26年度とほぼ同量でした。ごみ減量化取り組み強化期間の平成28年度も残すは3月分のみとなりました。引き続き減量化にご協力をお願いいたします。平成28年度の最終的な結果は来月号に掲載します。

## まちの話題をお届けします

●与謝野みらい町民大学（仮称）

### 天橋立図にみる岩滝地域の歴史

3月4日、与謝野みらい町民大学（仮称）トライアル事業の第4弾として「雪舟と岩滝～国宝天橋立図から読み解く岩滝～」が行われました。京都府立丹後郷土資料館の吉野健一さんを講師に迎え、室町時代の絵師、雪舟が描いた国宝「天橋立図」を題材に、室町時代の岩滝地域を読み解く内容で、参加された方々は地元ならではの着眼点で見た「天橋立図」への思いを発表し合いました。

国宝「天橋立図」制作の謎に迫るとともに、現在との相違点を見つけ、地域の歴史を辿る講座になりました。



プロジェクターを使って天橋立図を拡大し、現在の場所を確認

●広がる輪～中学生と大学生の意見交換会～

### 与謝野町の将来を担う交流会

2月27日、橋立中学校で同中学1年生（83名）とNPO国際ボランティア学生協会の大学生（105名）による交流会が行われました。今後の進路の考え、地域や環境へ意識を持ってもらうことを目的に国際ボランティア学生協会より企画されました。大学生から「中学生当時の進路」、中学生は「自身のこれからの進路」を模造紙に書き、意見を出し合いました。中学生からは、年代の近い大学生との交流に和んだ表情の中にも、地域を担う活力になる真剣な表情がうかがえました。



大学生とともに「将来」について意見を書き出しました

●与謝野郷土芸能祭

### 誇りと伝統を継承する

3月19日（日）、与謝野町合併10周年記念事業の掉尾を飾る催しとして、「未来へつなく 感動・感激・誇り」をテーマに、町の歴史と伝統を再認識し、郷土愛を育み、交流を通じて町民の一体感の醸成を図ることを目的に、野田川わーくぱるを会場に与謝野郷土芸能祭を開催しました。

演目には、岩滝大名行列保存会・大命神社笹ばやし保存会・加悦神楽保存会・下山田郷土芸能保存会・東町岩滝大神楽保存会・石田太刀振り保存会の6団体が出演し、会場に詰め掛けた約500人の見物客に力強く各地区の

伝統芸能を披露しました。さらに丹海ボンネットバスの展示、郷土芸能写真展、商工会料飲業部会の13店によるフードブースが、会場を盛り上げました。

演目中の会場内では、観覧者から歓声と拍手が湧き上がり、与謝野町民の伝統芸能への誇りと郷土愛を感じるものとなりました。

与謝野郷土芸能祭については、裏表紙にて「写真特集-まちの話題ワイド」として、6団体の演目の様子を掲載しています。



岩滝大名行列による草履投げの様子



太刀振りを披露する下山田区の青年

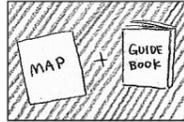


石田太刀振り保存会による演目的一幕

お知らせ

町政News(10頁)で、ご案内させていただいたとおり、課の廃止・新設を行いましたので、下記の通り連絡先が一部変更されます。ご面倒をおかけいたしますが、ご理解とご周知のほどよろしくお願いたします。

- 与謝野町役場 43-9000 (代表)
総務課 43-9010
防災安全課 43-9011
商工振興課 43-9012
会計室 43-9013
建設課 43-9014
企画財政課 43-9015
観光交流課 43-9016
加悦庁舎 43-9001 (代表)
税務課 43-9020
福祉課 43-9021
保健課 43-9022
農林課 43-9023
子育て応援課 43-9024
教育委員会 学校教育課 43-9025
教育委員会 社会教育課 43-9026
議会事務局 43-9027
CATVセンター 43-9028
野田川庁舎 43-9002 (代表)
住民環境課 43-9030
上下水道課 43-9031



地域おこし協力隊通信⑳

道の駅エリア担当 江種里榮子隊員 観光交流課 ☎ 43-9016

地域おこし協力隊員の江種里榮子(エグエグ)です。私の地域おこし協力隊任期もとうとう最終年度を迎えることとなりました。最終年度は、任期後自走できる準備にあたることも大きなミッションとしてかかってきます。昨年度受けた創業セミナーの中で、「自分の研究所をつくる」としたら、何をテーマにしますか?というお題がありました。一生を懸けて探究していくテーマを考え、私にとって「こころ」であると改めて噛み締めました。心と向き合える空間をつくり、気持ちが届けられる仕事をしたいという思いから、いつか「となりのトトロ」の緑の窓や「千と千尋の神隠し」の銭婆の家のようになちよつとした冒険心と安らぎを持てるカフェをつ

くつてみたいという夢があります。しかし、その前にこの土地自身が与える心への力についても取り組みたいと思っています。
◎木や山の存在が心に見える力
◎水や米・野菜等の地の恵みが心に与える力
◎この土地に思いを掛ける心の力
これらの力(心)を届けられる仕事とはどういうかたちなのかを模索するところからです。
この度、「この土地に思いを掛ける心の力」として、マップづくりに取り組みたいと思っています。地図は、与謝野を訪ねるルートやポイントを知る道標で、このマップづくりをおして、改めて地域の中にあるものを見直し、お互いの地域を知り、見つけ、理解し合え

- 公共施設(公民館含む)
何ができるか、時間・連絡先など
魅力など
▼商品・開店時間・定休日・連絡先・オススメ商品
▼祭が行われる場所
▼開催日・どのような祭り
▼神社・寺の場所
▼どんな神仏を祀っているかなどの特徴
■ 歴史を感じる磐座や城跡、碑など
▼調れ、エピソードなど
■ 眺めの良いスポット

- ▼季節や特に良い時間帯
■ 面白いと思うスポット
▼過ごしかた・楽しみかた
■ 花・木のあるエリア
▼場所、時期、ポイント
これらの情報収集にお力を貸して頂けないでしょうか? また、ご意見やアドバスなどもお聞かせいただけると幸いです。
また、次のイベントでコーヒー店を出店する予定です。よろしければ、一息つきにいらしてください。
▼滝のツバキ祭 4月16日(日) 10時~15時
▼ふれあいサロン×COOOUTRE ファッションショー、4月22日(土) 13時~15時
▼アースデイ丹後2017、4月23日(日) 10時~16時
▼奥滝ツバキの森・森カフェ、5月21日(日) 11時~16時
[連絡先メールアドレス] egusar.rieko.0q@gmail.com

商工振興課 観光交流課

課の新設と廃止を行いました!

総務課 ☎ 43-9010

4月1日から 課を再編しました

与謝野町では、重点課題を今後さらに前進させるための組織強化として、企画財政課、商工観光課の業務内容を一部見直すとともに、商工観光課を廃止し、商工振興課、観光交流課を新設しました。
課の再編による業務の振り分け、適切な人員配置により、動きやすい体制を整えることで、取り組むべき重点課題に集中して取り組んでいきます。

企画財政課の業務について

企画財政課は、従来の企画政策係と財政係においてふるさと納税、広域行政、公共施設マネジメントに関することなどを強化するとともに、情報システム係を広報情報係に改め、広報広聴および情報の発信を強化します。

商工振興課の業務について

商工振興課には、商工振興係と労働雇用対策係を置き、与謝野ブランド戦略事業、商工業、織物業、企業立地に関する業務などを取り扱います。
観光交流課の業務について
観光交流課には、観光振興係と交流促進係を置き、海の京都DMO、観光施設に関することなどの観光分野全般の業務を取り扱います。
また、従来は企画財政課で担当していた国際・国内交流、移住・定住、地域おこし協力隊に関する業務なども取り扱い、人の流れを一体的に所管する交流分野の業務を行います。

連絡先と配置場所
■ 企画財政課 ☎ 43-9015
■ 商工振興課 ☎ 43-9012
■ 観光交流課 ☎ 43-9016
□ 配置場所 本庁舎 (与謝野町字岩滝 1798番地1)

未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業を活用した倒木、流木等の対策について

裏山で大きくなった立木が傾いている、渓流内で倒木等が発生している等、危険な状態のまま放置しておくと、大雪の際や融雪時、豪雨時に倒木が発生し、人命や家屋に被害を及ぼす可能性があります。いま一度地域の裏山等危険箇所をご確認ください。あくまでも立木の処理については森林所有者の責務となりますが、大径化、高木化により個人では処理できない状況であれば、平成28年度より創設された「京都府豊かな森を育てる府民税」により、一定額までの補助を受けることができます。まずは、補助事業対象の可否や手続きについて下記の問い合わせ先までご相談ください。

■ 主な条件 対象斜面が保安林に指定されていること。渓流の場合は上流に保安林があること。

丹後広域振興局森づくり推進室森林土木担当 ☎ 0772-62-4326 または 与謝野町農林課 ☎ 0772-43-9023

2月入札結果 総務課 ☎ 43-9010

Table with 10 columns: 入札日, 工事名, 場所, 業者数, 落札業者名, 予定価格(千円/税別), 最低制限価格(千円/税別), 落札金額(千円/税別), 落札率(%), 工事期間. Rows include construction projects like '与謝野町立加悦中学校外構工事' and '森本線法面改良工事'.

町内に配布している 広報誌には掲載しています



町内に配布している 広報誌には掲載しています



まちのうごき
平成29年2月末現在
人口 22,563人 (-19)
男 10,746人 (-9)
女 11,817人 (-10)
世帯数 9,096戸 (+3)
※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、2月16日から3月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

# わたしはココにいます!!

4月1日付の与謝野町職員人事異動と  
全職員の配置をお知らせします(括弧内は前所属)。

## 役場

<b>総務課</b>	課長 浪江 学 主幹 安田 敦 課長補佐 (総務課係長) 吉岡 素子 係長 成毛 克明 主任 田村 尊彦 主任 本田実佐子 主任 長島 昭太 主任 梅田 聡史 主任 田中 栄輔 主任 中村 有希 (農林課主任) 主事 井田 拓磨 京都府地方税機構派遣 主任 安田雄一郎 主査 多賀野芳則 (建設課主査) 京都府計画推進課派遣 主任 落合 久志 主事 本田 智宏 (防災安全課主事)	<b>企画財政課</b>	課長 小池 大介 主幹 谷口 義明 課長補佐 和田 直樹 小谷 貴儀 (企画財政課係長) 係長 中田 秀樹 主任 廣野 智史 主任 井上 朱里 (住民環境課主任) 主任 渡邊 稔之 (CATVセンター主任) 主任 池田 雅広 主事 加藤 昌孝 (京都府情報政策課派遣主事) 主事 田中 皓詞 (京都府自治振興課派遣主事) 主事 細見 将吾 主事 永井 大地 課長 藤垣 浩二 (建設課主幹)	<b>商工振興課</b>	課長 小室 光秀 主任 志賀 伸之 主任 山口 高平 (住民環境課主任) 主事 中村 達郎 主事 小西 勝歩 課長補佐 杉本 政也	<b>観光交流課</b>	課長 植田 弘志 主幹 市田 桂一 (税務課長補佐) 主任 廣谷 章彦 (商工観光課主任) 主任 安田 光樹 (商工観光課主査) 主事 糸井慎太郎 (商工観光課主事) 主事 福西 孝一 (京都府交流派遣) 主事補 谷原 春加 (新規採用)	<b>建設課</b>	課長 吉田 達雄 主任 柴山 進 主任 細井 義文 主任 岡本 重幸 (建設課係長) 係長 長島 裕二 係長 倉田 健史 主任 山本 剛 主任 後藤 周作 主任 由利慎太郎 主任 小西 良祐 (野田川衛生プラント主任) 主任 吉岡 弘人	<b>建設課</b>	課長 吉田 達雄 主任 柴山 進 主任 細井 義文 主任 岡本 重幸 (建設課係長) 係長 長島 裕二 係長 倉田 健史 主任 山本 剛 主任 後藤 周作 主任 由利慎太郎 主任 小西 良祐 (野田川衛生プラント主任) 主任 吉岡 弘人	<b>税務課</b>	課長 平野 公規 課長補佐 千賀 忠 主任 山口 周作 (地方税機構派遣主任) 主任 河野 宏行 主任 大江 伸和 主任 高尾 健志 主任 小谷 文 主任 植田悠太郎 主査 秋山 誠 (再任用)	<b>保健課</b>	課長 前田 昌一 主任 水口 淳子 主任 市田 和美 主任 矢野 彰男 主任 青山 潤子 主任 和田 吉平 (税務課係長) 主任 岩間 智昭 主任 吉岡 敦文 主任 西村 彰洋 主任 秦 弘記 主任 大泉みのり 主任 藤原 大泉みのり 主任 小西衣都子	<b>農林課</b>	課長 井上 雅之 主幹 楠 敏幸 (福祉課主幹) 課長補佐 三田 大智 係長 塩見 雅樹 係長 西原 誠 係長 岡本 仁 主任 引野 浩明 主任 牛田 竹史 主任 井上 公章 主事 荒木 拓哉 (CATVセンター)	<b>教委・学校教育課</b>	課長 山本 泰久 (教委・学校教育課主幹) 主幹 柴田 勝久 (子育て応援課係長) 係長 杉本真由美 係長 堀口 義雄 主任 加畑 達也 (住民環境課主任) 主査 奥野 眞敏	<b>子育て応援課</b>	主事 西原 康平 主事 長島 栄作 主幹 前野みゆき 主幹 下川 賢司 課長補佐 香山 優子 係長 山田 智之 (福祉課主任保健師) 主任 今井 俊郎 (防災安全課主任) 主査 藤井 彩 (子育て応援課主事) 主査 安達 希美 (子育て応援課主事) 主事 山崎 久代 (再任用) 主事 森垣 孝子 (再任用)
------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	---	------------	--	------------	--	------------	---	------------	--	------------	--	-----------------	--	---------------	--

<b>教委・社会教育課</b>	主事 吉岡美香子 主事 安藤 峻 資費 坪倉 正明 (教委・社会教育課長) 主幹 吉田 雅広 課長補佐 加藤 晴彦 係長 大江 聡 主任 竹下 浩二 主任 井崎 洋之 主任 堀 由紀子 主事補 田中 結人 (新規採用) 主事 後藤 公一 (再任用)	<b>知遊館</b>	主任 戸野真由美 主事 泉谷 貞行 (再任用)	<b>議事事務局</b>	局長 小牧 伸行 係長 須田 美鈴 (上下水道課係長) 主任 由利 景子 住民環境課 課長 茂籠 誠 (住民環境課主幹) 主幹 中上 伸午	<b>上下水道課</b>	課長 山添 雅男 (上下水道課主幹) 主幹 野村 光男 課長補佐 赤西 秀幸 係長 坂根加奈子 係長 大門 洋 係長 山崎 友裕 (上下水道課主任) 主任 浪江 和徳 (CATVセンター主任) 主任 井戸本大輔	<b>施設など</b>	主任 石倉 康智 主任 山村 祐輝 (住民環境課主任) 主任 谷山 邦宏 主任 西村 良久 (再任用) 野田川衛生プラント 所長 小柴 弘次 (上下水道課長補佐) 作業員 杉本 悟 作業員 明石 和義 作業員 山田八十美 主事 内藤 繁夫 (新規再任用)	<b>保育所・幼稚園等</b>	かえてこども園 園長 森津 清美 (かえてこども園副園長) 主任 彦坂 裕香 (主任保育士) 主任 平林亜紀子 (主任保育士) 主任 堀 綾美 (主任保育士) 主任 田中 史穂 (主任保育士) 主任 史穂 (主任保育士) 主任 松本 香代 (主任保育士) 主任 市田 朋子 (主任保育士) 主任 朋子 (主任保育士) 主任 糸井裕実子 (主任保育士) 主任 小中 麻由 (主任保育士) 主任 木村 杏美 (主任保育士) 主任 吉村 知美 (主任保育士) 主任 上野 耕平 (主任保育士) 主任 岩根 玲佳 (主任保育士) 主任 倉 宣子 (主任保育士) 主任 岩佐 容子 (主任保育士) 主任 中瀬知英美 (主任保育士) 主任 杉本 景子 (主任保育士)	<b>加悦保育園</b>	主任 山上 晃平 主任 長島 麻衣 主任 吉岡まなみ 主任 梅田智奈美 (新規採用) 主任 倉橋真奈美 (桑飼保育園調理員) 主任 浪江 博美 (石川保育所長補佐) 主任 加畑 志保 (主任保育士) 主任 吉岡 美香 (主任保育士) 主任 三宅 夏希 (主任保育士) 主任 西川 知里 (主任保育士) 主任 友次さゆり (新規採用) 主任 河辺 咲子 (与謝保育園調理員) 主任 小中 麻由 (与謝保育園調理員)	<b>石川保育所</b>	主任 谷原 良子 主任 平池 理香 (市場保育所主任保育士) 主任 松本 和美 (主任保育士) 主任 永濱美由紀 (主任保育士) 主任 森下 佳苗 (主任保育士) 主任 友松 愛 (新規採用) 主任 堀井 春子 (市場保育所保育士)	<b>桑飼保育園</b>	主任 山添扶美子 (桑飼保育園長補佐) 主任 和田マリ子 (主任保育士) 主任 和佳那子 (主任保育士) 主任 瑛美 (主任保育士) 主任 山崎 妙美 (市場保育所調理員)	<b>三河内幼稚園</b>	園長 浪江 幸代 (加悦保育園長補佐) 主任 前田 裕美 (主任教諭) 主任 竹原 七緒 (主任教諭) 主任 大松 徳喜 (加悦保育園保育士) 主任 山添有紀子 (加悦保育園保育士)	<b>岩滝小学校</b>	主任 國屋 和秀 (主任教諭) 主任 前田 裕美 (主任教諭) 主任 竹原 七緒 (主任教諭) 主任 大松 徳喜 (加悦保育園保育士)	<b>三河内小学校</b>	主任 富田 順照 (主任教諭) 主任 浪江 謙 (主任教諭)	<b>市場小学校</b>	主任 今井 康夫 (主任教諭)	<b>加悦中学校</b>	主任 浪江 謙 (主任教諭)	<b>退職者(3月31日付)</b>	飯澤嘉代子 (会計室長) 朝倉 進 (住民環境課長) 西原 正樹 (建設課長) 隅垣恵理子 (与謝保育園長)	<b>平野 栄</b>	主任 山崎ひる美 (桑飼保育園長) 主任 千賀智恵子 (かえてこども園長) 主任 東垣 恵子 (山田保育所長) 主任 福田 茂 (衛生プラント所長) 主任 土田 安子 (議事事務局主幹) 主任 勝成 (住民環境課主幹) 主任 内藤 繁夫 (野田川衛生プラント所長補佐) 主任 榊原 泰代 (福祉課係長) 主任 茂籠 遥 (保健課保健師) 主任 野村 春安 (衛生プラント作業員) 主任 吉田 伸吾 (再任用任期満了) 主任 奥野 稔 (再任用任期満了) 主任 木村 功 (再任用任期満了)
-----------------	--	------------	----------------------------	--------------	--	--------------	--	-------------	--	-----------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	---------------	---	--------------	--	---------------	-----------------------------------	--------------	-----------------	--------------	----------------	--------------------	---	-------------	--

防犯安全課 TEL 43・9011

平成29年春の全国交通安全運動の実施

4月15日(土)まで全国一斉に「春の全国交通安全運動」が実施されています。スローガン 京の道無事故の桜が咲き誇る運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止運動重点 ▶歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(自転車については、特に自転車安全利用五則の周知徹底) ▶後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ▶飲酒運転の根絶 ▶歩行者、運転中のスマホ水等使用の根絶 ▶二輪車の事故防止

オリジナル浴衣制作講習会 受講生の募集

和装振興事業の一環として、各種技法(絞り・素描・型染め)によるオリジナルの浴衣を制作する講習会を開催します。 期間 5月12日～7月7日 毎週金曜日(計9回) コース ▶昼の部(午後1時半～4時) ▶夜の部(午後7時半～10時) 会場 与謝野町染色センター 講師 増田通正(染色センター技術指導員) 対象者 与謝野町民で染色に興味のある方 定員 各コース6名(応募多数の場合は抽選受講料 9千円(浴衣生地等材料費込み) その他 シルク小物制作等も予定 申込 4月28日(金)までに与謝野町染色センターへ ☎ 43・1174

オリジナル着物制作講習会 受講生の募集

着物の商品化が図れる技術者の養成等を目的に、自由な発想でオリジナル着物を制作する講習会を開催します。 期間 5月20日～12月16日 毎週土曜日(計26回) 時間 午前9時～午後5時 会場 与謝野町染色センター 講師 増田通正(染色センター技術指導員) 対象者 与謝野町民で染色に興味のある方 定員 7名(応募多数の場合は抽選) 受講料 4万円(生地等材料費込み) 申込 4月28日(金)までに与謝野町染色センターへ ☎ 43・1174

子ども町長室の開催

ランチミーティング形式で町政全般について、きたんのない意見を伺います。 ※要望や陳情の場ではありません。 日時 4月28日(金) 正午～1時半 場所 岩滝保健センター 対象 町在住または在勤する方で構成された団体・個人(先着順) 申込 4月26日(水)午後5時までに企画財政課へ 観光交流課 TEL 43・9016

楽しい中国語講座の開催

与謝野町日中友好協会では、中国吉林省出身の先生による、簡単な発音練習や日常会話の習得等の中国語講座を

開催します。

日程 4月11日、18日、25日(全日程火曜) 時間 午後7時半～ 会場 知遊館 講師 劉玉萍先生(京丹後市在住) 対象 一般・中高生 費用 無料(先述の開催日のみ) 申込 企画財政課まで

加悦双峰公園の開園期間の変更

平成29年の加悦双峰公園の開園期間を次のとおり変更します。なお、大江山の登山等でお越しの際は、加悦双峰公園内の駐車場をご利用ください。 開園期間 5月1日～10月31日 営業時間 午前9時～午後5時 ※休園日 毎週水曜日(祝日の場合は翌日)、ただし5月3日(祝・水)および8月16日(水)は開園します 利用受付開始日および問い合わせ先 4月10日午前9時から観光交流課にて ※開園日以降(平日の午前9時から午後5時まで)は、加悦双峰公園で利用受け付けを行います。 ☎ 43・1581 福祉課 TEL 43・9021

ひとひら暮らしの集いの開催

与謝野町協力が「ひとひら暮らしの集い」を開催しますので、多数ご参加いただきますようご案内します。 日時 5月27日(土) 午前10時半～午後1時20分

場所 岩滝ふれあいセンター

内容 ▶合唱 ▶紙芝居 ▶ふれあい大道芸 ▶頭と体のかんたん体操 対象者 数え年70歳以上(昭和23年12月31日以前生まれ)のおひとり暮らしの方 費用 無料 申込 4月21日(金)までに町社協各支所へ ■加悦支所 ☎ 42・7553 ■岩滝支所 ☎ 46・5556 ■野田川支所 ☎ 43・0294 保健課 TEL 43・9022

脳トレ教室の開催

認知症予防のためのレクリエーション等を通して、脳を活性化してみませんか? 日時 5月12日～8月4日(毎週金曜日(全13回))、午前9時半～11時半 場所 岩滝保健センター 対象者 町民(性別不問) 申込 5月8日(月)までに保健課へ ※送迎や改めでの連絡はありません 子育て応援課 TEL 43・9024

平成29年度母子家庭奨学金の支給申請

京都府では、児童扶養手当や遺族年金等の全国共通の給付制度に加えて、母子家庭への支援を行っています。支給対象者 京都府内(京都市を除く)に居住し、死別、離婚、未婚等により配偶者のいない女子(夫が重度障害者を含む)で、次の児童(20歳に満たない方)を養育している母子家庭の母。

①乳幼児、②小学生、③中学生、④高校生(専修学校の高等課程在籍者含む) 申請方法 申請用紙に次の証明等を添えて、子育て応援課へ提出してください。 【すべての方に必要なもの】 ▶ひとり親家庭福祉推進員(旧母子福祉推進員)または民生児童委員の証明 【高校生などの児童がいる場合】 ▶在学証明書 【夫が重度障害者である場合】 ▶児童扶養手当証書の写しまたは障害基礎年金証書などの障害の程度を示す書類の写し 提出期限 5月31日までに子育て応援課へ その他 ※高校生については、京都府奨学のための給付金との併給調整のため、支給時期が遅れます。 ※夫が重度障害者である女子の場合、夫の所得が児童扶養手当法における配偶者の所得制限額未満であることが条件です。 ※対象の方には案内を送付しておりますが、案内が届いていない方で該当すると思われる方は、子育て応援課までお問い合わせください。

子育て応援課まで

社会福祉課 TEL 43・9026 与謝野町文化協会視察研修事業 「御食国若狭の食文化による歴史と街道を巡る探訪の旅」参加者の募集 日時 6月3日(土) 午前7時半～午後6時半(予定) 対象 文化協会員20名および町民20名(高校生以上)

行程 各庁舎↓熊川宿・資料館宿場館

他↓明通寺・本堂三重塔(国宝)↓御食国若狭おばま食文化館↓昼食↓小浜西組・旭座・蓬鳴桜・三丁町界隈↓若州一滴文庫↓各庁舎 参加費 1人4千円(昼食代・入館料・保険料等/当日徴収) 申込 加悦地域公民館、知遊館、中央公民館にある実施要項をご確認の上、参加申込書に記入し、4月28日(金)までに上記公民館等に提出ください。 ※希望者多数の場合は、抽選を行います。 その他 5月7日(日)まで、町民の方々の借用の着物・帯・俳句等の展示と「第26回全国椿サミットと与謝野大会」の様子を写真・パネル等で振り返る特別展を開催しています。 場所 加悦椿文化資料館 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで、毎週月曜日休館) 入館料 一般200円、小中学生100円(8名以上の団体は50円引き) 申込 加悦椿文化資料館まで ☎ 43・2161

春季特別展「里山にひびき」開催中

5月7日(日)まで、町民の方々の借用の着物・帯・俳句等の展示と「第26回全国椿サミットと与謝野大会」の様子を写真・パネル等で振り返る特別展を開催しています。 場所 加悦椿文化資料館 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで、毎週月曜日休館) 入館料 一般200円、小中学生100円(8名以上の団体は50円引き) 申込 加悦椿文化資料館まで ☎ 43・2161

平成29年度与謝野町文化祭開催日の案内

与謝野町文化祭(展示発表) 11月4日(土)・5日(日) 野田川体育館 与謝野町文化祭(ステージ発表) 11月5日(日) 野田川わくわく広場

平成29年度町税等の納期のお知らせ

図 税務課 ☎ 43-9020

納付方法

- 町府民税・固定資産税 町府民税は6月に、固定資産税は5月に1年分(各4枚)の納付書をまとめて送付しますので、なくさないようにしてください。一括納付の方は、4枚の納付書を使って納付してください。
- 国民健康保険税 口座振替以外の方は、納付書を毎月送付します。一括納付の方は、一括用納付書を使って納付してください。
- 口座振替納付の方 一括納付の方は、各税目の第1期納期限に振替します。 期別納付の方は、各税目の納期限に振替します。
- 納期は月末です 各税目とも、納期は月末ですが、その日が土・日・祝日の場合はその翌日となります。納期を過ぎると督促状を送付することがありますので、期限までに納付をお願いします。
- 納期を過ぎると延滞金が課されます 納期限を過ぎてから納付した場合、納期限の翌日から完納の日までの日数に応じて、年9.0%の割合を乗じて計算した延滞金を課することになります。 ※納期限の翌日から1カ月を経過する日までの期間については年2.7%です。ただし、これらの割合は毎年変動します。

税目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	納税通知書の送付日
町民税 府民税	普通徴収	6/30(金)		8/31(木)		10/31(火)			1/31(水)			6月中旬
固定資産税	5/31(水)		7/31(月)		10/2(月)			12/28(木)				5月中旬
軽自動車税	5/31(水)											5月中旬
国民健康保険税	6/30(金)	7/31(月)	8/31(木)	10/2(月)	10/31(火)	11/30(木)	12/28(木)	1/31(水)	2/28(水)	4/2(月)		6月中旬 ※納付書は毎月送付

※ 納期限までに納付をお願いします

- 写真特集 -

まちの話題 コイド

# 与謝野郷土芸能祭

与謝野郷土芸能祭については「まちの話題（本誌8頁）」で案内しています。



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12

1. 遠見先払、鳥毛、弓、長槍、先箱、対槍、御籠、長柄の順に行列を披露する岩滝大名行列保存会（岩滝） 2. 岩滝大名行列保存会の長柄組による曲芸 3. 大命神社の笹ばやし（石川）を披露する少年 4. 東町岩滝大神楽保存会（岩滝）による獅子舞 5. 木積神社の太刀振り披露する石田太刀振り保存会（石田） 6. 下山田郷土芸能保存会（下山田）による息の合った太刀振り 7. 天満神社神楽を披露する加悦神楽保存会（加悦） 8. 大命神社笹ばやし保存会の歌うたいと笹ばやし 9. 太刀振りの準備に入る石田太刀振り保存会の青年 10. 太刀振りを舞う下山田郷土芸能保存会の青年たち 11. 獅子が共演する加悦神楽保存会の獅子舞 12. 東町岩滝大神楽保存会の獅子と天狗（猿田彦）

